

第 14 回神奈川県会員の会例会議事録

記録日：2014 年 8 月 23 日

記録者： 竹内

団体名	一般社団法人古民家再生協会 神奈川
開催日時	2014 年 8 月 23 日（土） 18：00～20：45
開催場所	かながわ県民センター601
出席者(敬称略)	会員 14 名 竹内・金子（哲）・金子（和）・倉住・菅原・神谷・香野・平澤・藤田・井上 （出席率 71.4 %） オブザーバー：神代・下松
議事	<p>1) 開会のことば・竹内</p> <p>神奈川第 14 回例会を開催します。協会からの報告確認事項、会員の皆様の近況活動状況等についても報告して頂きます。</p> <p>毎回、お願いしていますが「やるべき事業」として神奈川の古民家鑑定士の育成・協会の認知度を広め持続可能な循環型建築の市場創造に邁進していきましょう。一つでも多くの古民家鑑定をし正しい提案をしていけることに知恵を絞りましょう。</p> <p>そして、全国の仲間との理念を共有した神奈川スタイルを構築していく考えです。</p> <p>古民家特区の招致活動の為、古民家空家活用（外国人観光客・地域景観保全による経済効果等を行政に提案していく考えです）。</p> <p>会員・オブザーバーの方々のご協力お願いします。</p> <p>本日も有意義な時間としていきましょう。</p>

2) 前回議事録の確認

第13回議事録参照：確認（各自事前）

3) 会員の報告・確認事項

・近況報告・活動情報（情報交換）

・1) 横軸の会・縦軸の会開催について

横軸の会出席の金子和会員報告

縦軸の会出席確認

2) 秋の地区大会に関して

本日、別添資料にて詳細確認・決定 9/20 の段取り

3) 伝統再築士終了考査導入に関して

本日第三回東京開催

再築基準を理解できる会員の育成

（伝統再築士：既存不適格状態のまま木造軸組構法が持つ復元力を高める方法で独自の建物の性能を表示し情報を開示して改修に関する方向を示し改修を提案する）

*再築・新林家に関して（別添資料）にて説明

・古民家のリフォームに関して「古民家再築」の認定書発行可能
（会員の会に所属の会員）

・「新林家」：（従来のグリーン建築の家の新築認定住宅）認定書の発行（認定施工店・材木店）

4) 第3回古民家フォト甲子園に関して

受付：～8/31

投票：～9/30

受賞発表：10/19

公式ホームページ参照の事

神奈川から5作品（現在）

5) 平成26年度全国会員大会に関して

平成27年2月20日（金）13時から17時

6) 平成26年度11月5～7日の松山講習参加について

7) 炭素の森チャリティー活動に関して

古民家チャリティーピンバッジ（ピンズ）の製作→活用

本日会員に募金の協力をお願いする

上記について竹内が説明・質疑応答

会員・オブザーバーの近況報告

*井上新会員の自己紹介

竹内

9/19 に伝統防除技士の講習試験開催の報告をし、参加者を募った。

神代オブザーバー：神奈川県内鎌倉地域（坂の下）の古民家の残存数・空き家も含め調査状況。（9/20：地区大会報告事項）

数値化による提案・プレゼンの必要性の為、具現化する。

上記に関する方向性等の説明

下松オブザーバー：「神奈川古民家めぐり」アプリ製作状況

古民家再生協会神奈川のロゴマーク使用の件

9/20：地区大会報告事項

金子（哲）：8月11日に千葉勝浦の古民家活用状況視察の件報告

勝浦市会議員：磯野氏

勝浦市役所・企画課 定住促進係：渡邊係長

古民家定住者：沼尻氏（勝浦市地域おこし協力隊・暮

ラシカルデザイン編集室・古民家「にいさんち」

菅原会員：古民家不動産に関して

売買い希望の所有者に対してのアプローチ

古民家の正しいコトの周知

古民家鑑定の提案により価値の創造

4) 学習プログラム(別紙)再度学習

・今後テーマを決め 30 分の時間を取ることにについて

・巻の八：古民家鑑定書のつくりかた（再度）

古民家鑑定帳票 Ver. 6. 00 について

再築基準：巻き五

古民家鑑定実技講習開催についても含む

竹内が説明、(再々)

5) 審議事項

前回引き続き

イ) 古民家特区招致活動の必要性の説明。

*古民家の空き家状況から、防犯・景観確保も含め外国人観光客の宿泊施設整備等（旅館業法の改正）による地域活性、経済効果について。

*全ての空家（古民家）を古民家鑑定し建物の現状を把握し活用を検討する考えについて

ロ) 例会の開催場所：昼間の古民家等では→6/29 稲村ヶ崎実施報告（保留）・

ハ) 登録有形文化財視察実施及び古民家鑑定実技講習について

鎌倉笹田の茅葺屋根の古民家も含め

10月中旬予定

ニ) 会員報告に関する事

1 地区大会内容・担当野確認

2 式次第（内容）

3 開催内容

4 交流会会場確定（式次第）

5 マスコミプレス

6 参加者名簿

7 開催報告

秋の地区大会の内容・懇親会も含む（テーマについて）再確認意識の共有

ホ) 前回決定事項の再確認

*空き家調査の諸経費

*年会費の徴収の件

6) 閉会のことば（竹内）

	<p>本日も有意義な時間に感謝します。</p> <p>それぞれの課題を全員協力でクリアしていきましょう。</p> <p>そして、古民家鑑定士の育成及び会員増強にご協力ください。</p> <p>市場創造・・・</p> <p>地域活性の為。</p> <p>未来の子供たちの為に・・・</p> <p>本日もご苦労様でした。</p>
<p>決定事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 秋の地区大会開催の神奈川のテーマの確認及び会員の担当の決定（詳細別添）受付：菅原・神谷会員 会員は全員参加 2) 作製（下松氏）した古民家アプリ「神奈川古民家めぐり」をプロジェクターにて確認。趣旨及び今後の展開について確認した。 趣旨・今後の展開の説明は倉住会員が担当。 3) 「鎌倉 坂の下と長谷 民家の仲間たち」の発表資料について確認した。今後行政に対しての提案書としても使用していく事とした。作成者神代氏説明。行政対応竹内（神代） 4) 出席者名簿・懇親会の式次第は竹内が作成する事とした。 懇親会のなかで上映する予定の神奈川活動フォトシネマを香野会員が作成する事とした。 5) 11月の第95期松山講習竹内・金子会員参加予定 その他会員の参加要請は保留 6) 8/25 縦軸の会出席者の最終確認（竹内・金子・菅原） 7) 次回例会前に必要なら個別打合せを実施する 8) 古民家又は古家付き物件の不動産の取り扱い方・所有者に対する コンタクトの仕方については菅原会員が相談しながら担当してもら う確認をした。 9) 10月から古民家実技講習を含めたイベント等を実施する確認 10) 9/19に伝統防除技士の講習試験開催の報告をし、竹内・金子会 員が受講する確認をした。
<p>次月開催日時</p>	<p>2014年9月27日（土） 18：00～</p>
<p>次月開催場所</p>	<p>かながわ県民活動サポートセンター703</p>

	横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 : 横浜駅西口徒歩およそ 5 分
次月議事内容	・ 前回保留事項 (審議事項)